

第14回 通常総代会

いみず野農業協同組合



第14回 通常総代会
水元組合長のあいさつ

いみず野農業協同組合の第14回通常総代会が、平成26年5月24日(土)午後2時より射水市小杉文化ホール・ラポールで本人出席の総代363名、書面議決による出席116名の合計479名の出席により開会された。

A black and white portrait of Shigeru Ishiba, a Japanese politician, speaking into a microphone. He is wearing a suit and glasses. The portrait is circular and positioned on the left side of the page.

水元睦雄組合長

開会に際し、水元組合長が、総代各位に多忙の中の出席に礼を述べ、来賓各位には市民の企業誘致による経済効果に対する期待に込めていただくよう更なる活躍を願った。昨年は水稲の作況指数が102、当農協の1等米比率は生産者の方々の努力で県下トップクラスの90・3%となり、決算は総代や組合員の皆様の協力

で県下トップの剰余金を計上し、出資配当は2・0%としたと報告した。農業情勢については、生産目標数量の配分等を廃止する方向で施策が示され、TPP交渉も予断を許さない状況が続いているとし、今後とも一元集荷販売を軸に園芸を取り入れた複合経営を進めるとともに、今年度は本店・大門支店の建設計画を進めるとともに、射水カントリーの大型乾燥機を遠赤外線仕様にし、荷受集塵装置の機能向上を図る等、カントリーエレベーター・育苗施設的能力増強対策を実施することでいみず野産米の更なる品質向上を目指すとともに、組合員・利用者の一層のサービス向上に努めていきたいとし、慎重審議を願う挨拶とした。

第1号議案 第14年度 事業報告及び剰余金処分案承認の件

報告事項 1 第14年度 貸借対照表、損益

計算書、注記表及び附属明細書の件

第14年度 部門別損益計算書の件

第2号議案	第15年度 事業計画設定の件
第3号議案	第15年度における固定資産取得 処分に関する件

第4号議案 地域農業振興計画設定の件（平成26年～28年）

第5号議案	定款一部変更の件
第6号議案	第15年度における理事の報酬に

第7号議案 第15年度における監事の報酬に

特別決議
TPP交渉における国会決議の
実現と基本農政の確立に向けた
特別決議

来賓祝辞を、夏野元志射水市長代理・河原隆幸射水市産業経済部長、奈田安弘射水市議会議長代理・伊勢司射水市議会副議長、永森直人富山県議会議員より受け、来賓の海老克昌富山県議会議員、高橋賢治射水市議会産業経済常任委員長を紹介して議事に入った。

範氏を選出、青山議長の進行により、第14年度の事業報告・剰余金処分案や第15年度の事業計画・固定資産取得処分に関する件、地域農業振興計画の設定、定款の一部変更の件、理事・監事の報酬に関する件等、当局説明の7議案を慎重審議のうえ承認した。

閉会にあたり、石黒副組合長が総代各位に総代会への出席と慎重審議に対する礼を述べ、農家組合員の負託に応えるため役職員一丸となつて努力すると挨拶した。

射水市長
夏野元志様

射水市議会議長
奈田安弘様

富山県議会議員
永森直人様

富山県議会議員
海老克昌様

富山県建設常任委員長
高橋賢治様

監	監	監	監	監	監	代理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	常務理事	副組合長	副組合長	代表理事組合長	會長						
表						監																									
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事						
荒	牧	藤	矢	高	織	田	河	前	川	臍	土	川	稻	永	松	浦	源	桶	堤	開	高	朽	島	渋	高	小	塚	土	石	水	夏
川	野	岡	野	長	田	邊	岸	花	東	嶋	合	野	垣	田	岡	元		本	谷		瀬	木	倉	谷	田	川	本	田	黒	元	野
	久	正		伸	富	康	芳	敏	茂	茂	正		朝	篤	昌	康	春	一	豊	武	範		文	忠		秀			勝	睦	元
茂	雄	明	任	二	雄	弘	美	子	幸	夫	夫	修	夫	儀	一	夫	夫	郎	吉	將	次	寛	則	雄	務	明	清	彰	三郎	雄	秀

永森直人
富山県議会議員

伊勢 司
射水市議会副議長

特別決議として「T
PP交渉における国会
決議の実現と基本農政
の確立に向けた特別決
議（案）」を、坪田三
夫J A いみず野青年部
長が力強く決意表明、
満場の拍手により採択
された。

A black and white portrait of Dr. Shiro Kikuchi, a middle-aged man with dark hair, wearing a suit and tie. The portrait is circular and set against a dark background.

坪田三夫青年部長 石黒勝三郎副組合長

(4) 職員の状況

(単位：人)

区 分	前 期 末	当期増加	当期減少	当 期 末		
				男	女	計
一 般 職 員	174	7	11	108	62	170
営 農 指 導 員	17	－	3	13	1	14
生 活 指 導 員	2	1	－	－	3	3
工 場 関 係 職 員	13	－	2	11	－	11
計	206	8	16	132	66	198
常 備 人	54	6	5	30	25	55
パ ー ト	4	－	－	－	4	4
計	58	6	5	30	29	59
合 計	264	14	21	162	95	257

(5) 財務・事業成績の推移

(単位：千円)

区 分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
財 務	事 業 利 益	355,258	451,375	449,576	409,492
	経 常 利 益	362,283	487,537	496,814	470,399
	当 期 剰 余 金	241,956	360,912	315,368	341,889
	総 資 産	119,115,943	122,783,163	126,551,525	128,953,437
	純 資 産	6,731,659	7,095,672	7,399,340	7,806,916
信 用	貯 金	108,915,631	112,259,342	115,876,405	117,723,369
	預 金	70,763,863	75,584,807	78,291,762	80,765,063
	貸 出 金	31,633,490	30,747,518	30,460,788	30,608,217
	有 価 証 券	5,157,270	4,392,625	5,414,831	5,138,543
		国 債	3,058,147	2,593,271	3,638,845
		そ の 他	2,099,123	1,799,353	1,499,697
共 済	長期共済保有高	367,181,836	356,165,319	347,721,670	339,326,451
	短期共済新契約掛金	401,358	408,042	452,707	480,979
購 買	購 買 品 供 給 高	4,018,700	3,944,279	3,968,277	4,100,137
販 売	販 売 品 取 扱 高	2,381,322	2,902,325	3,076,405	2,774,760
農業倉庫	農業倉庫事業収益	53,273	51,280	51,646	47,538
利 用	利 用 事 業 収 益	505,676	491,483	503,578	491,883
そ の 他	その他事業収益	25,769	24,025	23,488	18,946
指 導	収 支 差 額	(－) 29,053	(－) 26,778	(－) 39,320	(－) 17,178

第 14 年度 業務のご報告

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

国内経済は金融緩和政策による円安を維持しながら、投資誘導を見込む財政支出による経済政策が打ち出される中、4月からの消費税（8％）の増税による先行きの腰折れが懸念されるものの、堅調な景気上昇が望まれています。

農業面では、主力作物である水稻の作況指数は102で、単収569kgとなり県下で最高の結果となりました。品質的には本年度後半の高温多照から県下では白未熟粒の混入が多く見られ低下しました。しかし、当JAでは生産者の適切な肥培管理で1等比率90.3%となり県下で最高の結果となりました。米価については平成24年産米の在庫や平成25年産米の豊作基調により下落し、今後もこの影響は続くと推察されます。総じて農産物価格は依然厳しい状況にあります。また、TPP交渉では各国の主張に大きな隔たりがあり、予断が許されない現況にあります。

このような状況にあって、組合員をはじめ皆様方のご協力を受けながら役職員一丸となって事業運営に邁進してきました。結果、主要事業の貯金、貸出金、共済、購買事業は計画を達成し、販売事業は計画未達となりました。

また、金融機関の健全性を示すといわれています自己資本比率は、18.33%（昨年度18.16%）となり、当JAの財務状況は健全であることを示しております。

(2) 組合員の数及びその増減

(単位：人)

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	5,599	156	194	5,561
	法 人	17	4	－	21
		8	－	－	8
	計	5,624	160	194	5,590
准組合員	個 人	7,123	721	183	7,661
	そ の 他 の 団 体	138	1	4	135
	計	7,261	722	187	7,796
合 計		12,885	882	381	13,386

(3) 出資口数の数及びその増減

(単位：口)

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	1,200,945	52,236	42,074	1,211,107
	法 人	1,849	350	－	2,199
		260	－	－	260
	計	1,203,054	52,586	42,074	1,213,566
准組合員	個 人	196,422	81,248	9,233	268,437
	そ の 他 の 団 体	5,167	156	190	5,133
	計	201,589	81,404	9,423	273,570
処 分 未 済 持 分		6,474	4,055	6,474	4,055
合 計		1,411,117	138,045	57,971	1,491,191
摘要：(1) 出資一口金額 1,000円					
(2) 当期末払込済出資総額 1,491,191,000円					

(7) 損 益 計 算 書

〔平成 25 年 3 月 1 日から
平成 26 年 2 月 28 日まで〕

(単位：千円)

科 目	金	額
1. 事 業 総 利 益		2,598,334
信用事業収益	1,227,670	
信用事業費用	314,884	
信用事業総利益		912,786
共済事業収益	579,906	
共済事業費用	32,712	
共済事業総利益		547,193
購買事業収益	4,291,540	
購買事業費用	3,629,040	
購買事業総利益		662,499
販売事業収益	171,113	
販売事業費用	20,064	
販売事業総利益		151,049
農業倉庫事業収益	47,538	
農業倉庫事業費用	882	
農業倉庫事業総利益		46,655
利用事業収益	491,883	
利用事業費用	215,355	
利用事業総利益		276,527
その他事業収益	18,946	
その他事業費用	145	
その他事業総利益		18,801
指導事業収入	46,161	
指導事業支出	63,339	
指導事業収支差額		(-) 17,178
2. 事業管理費		2,188,841
人件費	1,462,492	
業務費	187,127	
諸税負担金	66,304	
施設費	458,129	
その他事業管理費	14,787	
事業利益		409,492
3. 事業外収益		72,536
4. 事業外費用		11,630
経常利益		470,399
5. 特別利益		49,742
6. 特別損失		55,848
税引前当期利益		464,293
法人税・住民税及び事業税	114,238	
法人税等調整額	8,165	
法人税等合計		122,403
当期首剰余金		341,889
当期首繰越剰余金		107,703
固定資産減損積立金取崩額		15,818
電算システム機能強化等積立金取崩額		26,499
税効果調整積立金取崩額		8,165
当期末処分剰余金		500,076

(6) 貸 借 対 照 表

平成 26 年 2 月 28 日現在

資 産 の 部

科 目	金 額
(資産の部)	
1. 信 用 事 業 資 産	117,207,635
(1) 現 金	476,013
(2) 預 金	80,765,063
系 統 預 金	80,764,670
系 統 外 預 金	393
(3) 有 価 証 券	5,138,543
国 債	3,638,845
地 方 債	1,499,697
(4) 貸 出 金	30,608,217
(5) その他の信用事業資産	549,045
未 収 収 益	533,788
そ の 他 の 資 産	15,256
(6) 貸 倒 引 当 金	(-) 329,247
2. 共 済 事 業 資 産	9,433
(1) 共 済 貸 付 金	5,909
(2) 共 済 未 収 利 息	64
(3) その他の共済事業資産	3,480
(4) 貸 倒 引 当 金	(-) 20
3. 経 済 事 業 資 産	1,355,013
(1) 受 取 手 形	4,486
(2) 経 済 事 業 未 収 金	176,836
(3) 経 済 受 託 債 権	688,317
(4) 棚 卸 資 産	496,015
購 買 品	495,638
そ の 他 の 棚 卸 資 産	377
(5) その他の経済事業資産	6,153
(6) 貸 倒 引 当 金	(-) 16,795
4. 雑 資 産	97,265
(1) 雑 資 産	97,392
(2) 貸 倒 引 当 金	(-) 127
5. 固 定 資 産	4,106,689
(1) 有 形 固 定 資 産	4,082,703
建 物	4,681,123
機 械 装 置	1,636,181
土 地	1,450,454
その他の有形固定資産	1,167,856
減 価 償 却 累 計 額	(-) 4,852,911
(2) 無 形 固 定 資 産	23,986
6. 外 部 出 資	6,010,342
(1) 外 部 出 資	6,010,342
系 統 出 資	5,871,718
系 統 外 出 資	138,624
7. 繰 延 税 金 資 産	167,057
資 産 の 部 合 計	128,953,437

負債及び純資産の部

(単位：千円)

科 目	金 額
(負債の部)	
1. 信 用 事 業 負 債	119,323,096
(1) 貯 金	117,723,369
(2) 借 入 金	874,098
(3) その他の信用事業負債	725,629
未 払 費 用	219,158
そ の 他 の 負 債	506,471
2. 共 済 事 業 負 債	671,659
(1) 共 済 借 入 金	5,909
(2) 共 済 資 金	439,136
(3) 共 済 未 払 利 息	64
(4) 未経過共済付加収入	211,715
(5) その他の共済事業負債	14,833
3. 経 済 事 業 負 債	275,042
(1) 経 済 事 業 未 払 金	210,698
(2) 経 済 受 託 債 務	64,343
4. 雑 負 債	248,858
(1) 未 払 法 人 税 等	102,800
(2) そ の 他 の 負 債	146,058
5. 諸 引 当 金	627,864
(1) 賞 与 引 当 金	61,307
(2) 退 職 給 付 引 当 金	534,762
(3) 役員退職慰労引当金	31,795
負 債 の 部 合 計	121,146,521
(純資産の部)	
1. 組 合 員 資 本	7,753,973
(1) 出 資 金	1,491,191
(2) 資 本 準 備 金	40,499
(3) 利 益 剰 余 金	6,226,338
利 益 準 備 金	1,649,350
そ の 他 利 益 剰 余 金	4,576,988
リスク管理積立金	1,270,000
固定資産減損積立金	22,572
固定資産除去損失積立金	30,000
電算システム機能強化等積立金	87,303
税効果調整積立金	187,240
特 別 積 立 金	2,479,796
当期末処分剰余金	500,076
(うち当期剰余金)	(341,889)
(4) 処 分 未 済 持 分	(-) 4,055
2. 評 価・換 算 差 額 等	52,942
(1) その他有価証券評価差額金	52,942
純 資 産 の 部 合 計	7,806,916
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	128,953,437

第 15 年度 事業計画の基本方針

我が国経済は、アベノミクスによる景況感の改善や円安定着に加え、消費税増税前の駆け込み需要もあり、景気が回復しつつありますが、今年 4 月からの消費税引き上げにより、景気の足踏みが予想されることもあり、景気動向は予断を許さないものとなっております。

一方、農業情勢においては例外なき関税撤廃を目指す T P P（環太平洋経済連携協定）交渉の行方、農政の根幹にかかわる生産調整の大幅な見直しなどの問題が、農業、農家組合員の生活に多大な影響を及ぼすことが危惧されています。このため、力強い農業づくりに向けた新たな農政展開のため J A グループが丸となって要請活動を展開していく必要があります。

このような中、J A いみず野では主穀作経営体の体質強化に向けた園芸作物の導入を重点に栽培指導を進めます。高品質な農産物づくりのため、生産履歴の記帳とともに「富山県適性農業規範」（とやま G A P 規範）の推進、元気な土づくりとして緑肥等の導入を推進し、地産地消を機軸に消費者に選ばれる「安全・安心」の作物生産に努めます。また、「J A いみず野ブランド」を確立し、農産物直売所等を含めた多様な販路の確保により生産者の所得向上に努めます。

なお、本年度は第五次中期経営計画の 2 年目をむかえ、「次代へつなぐ協同の力」を基本として、今後とも地域とのつながりを強化し、食と農、地域社会へ貢献することにより組合員・地域の皆様に選ばれる J A を目指します。

1. 地域農業の振興と主穀作物・園芸作物の複合経営の定着化

- 「地域営農ビジョン」を踏まえた「地域農業振興計画書」の策定
- 担い手経営体との連携強化の実践（T A C）
- 消費者に喜ばれる“いみず野米”づくりと販売・流通ネットワークづくり
- J A 直売所等を通じた地産地消の推進と地域の消費者とのつながりづくり
- 1 億円産地づくり事業（枝豆、苺）の生産拡大と加工品販売着手
- 生産履歴記帳を基盤とした食の安全確保と安全・安心な地元農産物の提供
- 循環型農業のバイオマス研究対策の継続（もみ殻焼却灰肥料研究開発）

2. 暮らしに密着し貢献する事業活動の強化

- J A 女性部と連携した味噌・惣菜加工販売等の事業化
- 健康管理活動と高齢者福祉活動（ミニディサービス事業）の積極的展開
- J A 女性部との連携による「J A 地域暮らし戦略」の策定
- 地域密着型の広報活動の展開

3. 経営基盤の強化と健全性の向上

- 組合員加入促進方針の策定と実践
- 経営の健全性の確保と自己資本の充実
- 地域密着活動の取組み強化
 - 身近な支店を拠点とした地域とのつながりづくり
 - 年金相談・ローン相談の充実と提案型渉外活動の強化
- 信頼される経営管理体制づくり
 - 法令等遵守（コンプライアンス）態勢の強化と内部管理態勢の強化
 - 人材育成と活力ある職場づくり

(8) 剰 余 金 処 分 内 訳 (第 14 年度)

(単位：円)

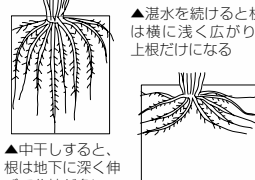
1. 当 期 未 処 分 剰 余 金		500,076,071
2. 剰 余 金 処 分 額		384,589,370
(1) 利 益 準 備 金	100,000,000	
(2) 任 意 積 立 金	255,910,000	
(リ ス ク 管 理 積 立 金)	(10,000,000)	
(固 定 資 産 除 却 損 失 積 立 金)	(105,000,000)	
(農 林 年 金 対 策 積 立 金)	(40,910,000)	
(特 別 積 立 金)	(100,000,000)	
(3) 出 資 配 当 金	28,679,370	
3. 次 期 繰 越 剰 余 金		115,486,701

- (注) 1. 出資配当は年 2.0%の割合である。
ただし、年度内の増資及び新規加入については日割計算をする。
2. 次期繰越剰余金には営農指導、教育・生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額 20,000,000 円が含まれている。
3. 任意積立金における目的積立金の種類及び積立目的、積立目標額、取崩（積立）基準等は次の通りである。

(単位：千円)

種 類 及 び 積 立 目 的	積立目標額	取 り 崩 し 基 準	当期末残高
リスク管理積立金 有価証券の運用リスク負担と貸出金（経済未収金含む。）および外部出資等の不良債権の償却・引当、更には米の販売業務における急激な価格変動に対応し、J A 経営の健全性を保つ。	1,281,840	1. 有価証券売却損が発生したとき 2. 自己査定における有価証券、貸出金、経済未収金及び外部出資等の償却・引当したとき	1,270,000
固定資産減損積立金 固定資産の減損会計適用に伴う損失発生時の填補に備え、J A 経営の健全性を確保する。	100,000	1. 減損会計適用により多額の損失が発生したとき	22,572
固定資産除去損失積立金 事務所等の建替えに伴い、一時的に発生する多額の固定資産除去損及び解体費等に備え、計画的に積み立てる。	135,000	1. 事務所等の建替えが決定された年度末において相当額を取り崩す	30,000
電算システム機能強化等積立金 今後の県域信用事業の機能強化及び将来のシステム構築に係るコスト負担に備える。	200,000	1. 次期 J A S T E M システム更改等の電算システム機能強化等により多額の費用が発生したとき	87,303
税効果調整積立金 税効果会計による繰延税金資産について、回収時まで剰余金処分を留保するための積立金。	187,240	1. 繰延税金資産の減少が生じたとき	187,240
農林年金対策積立金（案） 農林年金制度完了時にそれ以降の特例業務負担金の一括費用処理が求められるので、その負担見込額を計画的に積み立てる。	245,460	1. 農林年金の制度完了（一時金の強制支給による給付完了）した年度末に負担額を取り崩す	—

高品質で安全・安心な「いみず野米」の生産しましょう。

作業	取組みのポイント	ねらい
手溝を掘る	5～6mに1本掘る。 事前に軽い田干しを入れる。	- スムーズな中干し - 収穫時の排水 - 干しにくい部分は重点的に
中干し	田植えの1ヶ月後までに開始 〈中干しの程度〉 ・粘湿田 → やや強め ・砂質乾田 → やや控め ・転作跡田 ・水不足地区	- 過剰生育防止 - 収穫時のほ場の硬さ確保 - 時期は遅れない
間断かん水	中干し後は間断かん水を 間断かん水でほ場の土の硬さを管理 〈硬さの目安〉 ・通常：足が3cm沈む程度 ・粘湿田、排水不良田 → やや硬め ・砂質乾田、転作跡田 → やや軟らかめ ・水不足地区	- 湛水管理時の水持ち確保 - 収穫時のほ場の硬さ確保
中干しと根の伸び方	 ▲中干しすると、根は地下に深く伸びて分岐が多い ▲湛水を続けると根は横に浅く広がり、上根だけになる	◆出穂後 20 日間の湛水管理に向けて - 中干しに合せて手溝を掘り、田植えの1ヶ月後頃までに開始しましょう。 - 今から、集落内や近隣集落との水利調整の話し合いを進めましょう。

「バケツで稲作り」

毎年恒例の「バケツで稲作り」が射水市内の各小学校で行われました。これは小学校5年生を対象として、児童たちの手で稲の苗を植えてもらってバケツの中に小さな田んぼを作り、小さな苗からお米として食べられるまでの過程を身近に体験することが出来ます。このことにより食べ物に対する関心、また命をいただくことの大切さを学び農業への理解を深めることを目的としています。

5月21日(水)には、堀岡小学校の5年生21名が体験しました。児童たちは当農協営農指導員の指導のもと、バケツに水を入れ、床土約7kg加えて適度な柔らかさになるまでかき混ぜ肥料を加えた後、コシヒカリの苗を植えました。

このバケツ稲は、秋の収穫に向けて、小学校敷地内で水管理・観察され、一部の小学校では夏休みに自宅へ持ち帰って観察日記をつける予定です。

このほか12日に中太閤山、13日に東明、16日に、放生津・新湊、20日に大門・塚原、27日に小杉小学校と続いて行われました。



メロンオーナー第1回作業実施



5月25日(日)、「メロンオーナー制度」の第1回目の作業が新湊育苗センターにて行われました。今回は13名のオーナーが参加して、メロン苗の定植・名札付け作業が行われました。

今年度定植されたメロンの品種は、果肉が黄緑色の「雅夏2006」と赤肉の「レノン」で、どちらも糖度が高く栽培しやすいのが特徴です。

定植作業は、「パッシブ水耕栽培」という方法に則り、栽培用の溶液が入ったタンクの上の穴に苗のポットを設置し、枝を支えるひもをつけ、自分の苗の目印を付けると終了です。

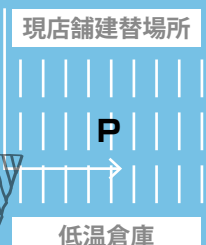
参加された皆さんは、職員の指導を受けながら熱心に作業を行っていました。今後は、6月下旬頃に交配、8月中下旬頃に収穫作業が予定されています。

また、メロンオーナー制度に参加を希望される方を今後も随時募集いたします。希望される方は当農協営農指導課までお問い合わせください。

JAいみず野 本店 店舗建替のご案内

当店は新築建替え工事に伴い、誠に勝手ながら平成26年6月9日(月)より、本店第2事務所へ移転致します。建替え期間中は、お客様にはご不便をおかけ致しますがご理解とご協力をお願い申し上げます。

新店舗は、大門支店及び本店統合店舗として、これまで以上に親しみやすく、利用しやすい店舗として生まれ変わりますので、引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



本店第2事務所

平成27年4月(予定) OPEN!

本店・大門支店 統合店舗

●本店 平日 8:30～17:00 ●金融店舗 平日 8:30～16:00
●ローンセンター 平日 9:00～18:00 土・日 9:00～16:00
ATMは平成26年6月7日から新店舗オープンまでの間休止致します(大門総合会館のATMをご利用ください)

パワーもテクニックも世界レベル。

農機ジャパン、集結。

農機フェア 2014

第32回 農業機械総合大展示会

7/12(土) 13(日)

日時 あさ9:00～夕方5:00 (13日は4:00まで)

場所 テクノホール (富山産業展示館) 富山市友杉1682

JAグループ・JA全農とやま

家庭用から大型機械まで 一堂に揃う2日間!!

特設コーナー

- メーカー別展示コーナー
- 共済相談コーナー
- 農業資金相談コーナー
- 営農コーナー
- 公的融資制度相談コーナー
- 小物コーナー
- 除雪機コーナー
- 健康相談コーナー
- リース相談コーナー
- 肥料・農薬コーナー
- 模擬店コーナー

イベント

テレビでおなじみ、ものまねレジェンド歌姫!!

『市原利香』オンステージ!!

両日 ①11:20～ ②14:40～

フジテレビ「爆笑!スターものまね王座決定戦」優勝

富山県JAグループ 除雪機早期販売

富機GOGO 富機運動会

『Wチャンスキャンペーン』展開中

対象期間中(平成26年3月～8月)に契約されたお客様にもれなく「ガソリン換行券」を進呈。さらにダブルチャンス!! 契約されたお客様の中から抽選で100名様に「コア テックスワークスーツ1着」をプレゼント。

恒例! 女性限定

「花のポット苗」プレゼント!

両日先着 500名様

ほおぶる幸せ。

富山米

「このように苗を植えていきます。」



ていねいに

ていねいに...



大門小学校

5月14日(水)



小学生の田植え体験学習

今年も射水市内の小学校で、子供たちによる学校田の田植えが行われました。

これは、毎日食卓に上るお米がどのように栽培されているのかを子供たちが米作りに直接関わることで農業の大変さと食の大切さを感じてもらうため毎日行われています。

5月14日(水)、大門小学校では学校近くの学校田において、ファーム二口の皆さんのご指導により、5年生が田植えを行いました。

ほとんどの子供たちが田植えをするのは初めてということで、最初はぬるぬるした泥土での作業に戸惑う姿も見られましたが、しばらくすると慣れていき、泥の感触を確かめるようになっていました。

束になった苗を手に取り、農家の方のお手本の後をゆっくり慎重に植えていきました。田んぼの中にいるカエルやヒルを見つけた子供や隣の友達と一緒に泥だらけになりながら田植えを楽しむ姿がとても印象的でした。

秋には、子供たちによる稲刈りが行われる予定です。その頃には、子供たちが自分で植えた苗の成長に歓声を上げ、元気に稲刈りをしていることでしょう。



小杉小学校

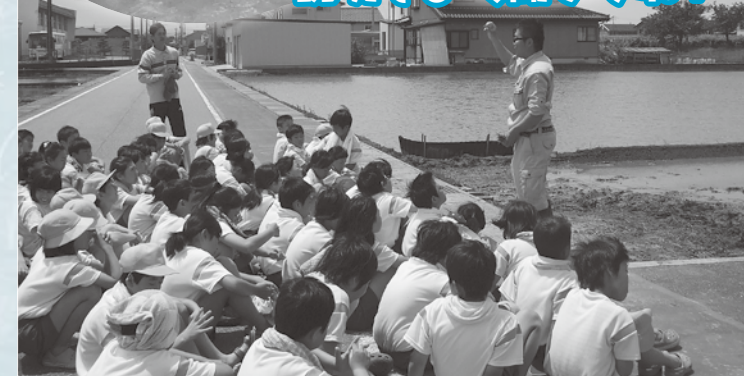
5月16日(金)



みんな真剣です!!



説明をよく聞いてね!



“手をがして〜!”



片口小学校

5月23日(金)



「がんばりましたー」



5月20日(火)新緑に囲まれたYKK 50ビル国際会議場で、JA女性部リーダー、事務局合同研修会が開催されました。



●JA女性部リーダー事務局合同研修会に参加して



その後のグループ討議では、どの支部も会員の減少が深刻な悩みで現状維持の難しさを語り合いました。その中でも、小さな取組をコツコツと続け色々な趣味を通じて、サークル的に活動していることや、レインボー体操で会員を10名程が60名に増えた事など、積極的

8年前に産業観光を始めたという、この施設は、とにかく素晴らしいの一言と、驚きの連続でした。同じ富山県に住み、世界に発信し続けるYKKの存在を単なるファスナーとサッシの会社だと思っていたのに、コーヒー豆や、やぎのチーズの開発までされているとは知りませんでした。



●かあちゃん市
女性部では、JAいみず野大門支店前の『いっくくや茶』で、毎週水曜日午後1時30分よりかあちゃん市を開催しています。地元の朝採れ新鮮野菜等を、販売しています。是非一度足を運んでみてください。



に活動されている現状も発表されました。
他の女性部の人達との交流は大変有意義で、今後も支部活動の一助にしたいと思いながら、朝早くから充実した一日を送れた事に感謝しました。(二口支部)

JA女性部会員募集

是非、多くの皆さんの参加をお待ちしています!

～お問合せ先～
生産販売課 52-0368

今後の行事予定	
6月18日(水)	ほっとサロン(久々湯)
25日(金)	ほっとサロン(二口)
7月2日(水)	ほっとサロン(海老江東町)
26日(水)	手芸教室
3日(木)	ほっとサロン(土合)
8日(火)	料理教室
16日(水)	ほっとサロン(下村白石)
15日(火)	女性部定例会
14日(月)	ほっとサロン(本村)
11日(金)	健康教室
10日(木)	酔の講習会
9日(水)	助け合い組織定例会
30日(水)	フレッシュミズ
31日(木)	酔の講習会
グリーン・ツーリズム	

社会に学ぶ 14歳の挑戦

5月12日(月)～5月16日(金)、射水市内の中学2年生が職場体験活動等を行なう『14歳の挑戦』が行なわれました。

これは、中学2年生が約1週間学校を離れて職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加する取組みです。実際の社会のなかに身を置き、挨拶や言葉遣いといったマナーを学んで社会生活におけるルールの必要性を知り、働くことの喜びや苦労を実感することを目的としています。

当農協でも農産物直売所菜っちゃん太閤山店3名、カーポート大門2名、小杉育苗センター4名で生徒の受入に協力させていただきました。

農産物直売所菜っちゃん太閤山店では、レジや商品の陳列、お客様への商品の配達などを手伝ってくれました。お客様で賑わう店内には、「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」という生徒たちの元気な声が響き渡っていました。

カーポート大門では、給油だけでなく、洗車やパンク修理なども積極的に手伝ってくれました。

生徒たちからは、「ガソリンや灯油はたくさんの人のおかげで、心を込めて給油や配達されていることがわかりました」といった感想が聞かれました。

また、小杉育苗センターでは、田植えに使う苗の運び出し作業や配達、田植えに使った苗のトレイを機械で洗う作業などを手伝ってくれました。

今回の経験を通じて、多くの生徒たちが挨拶することや時間を守るといった社会のルールを守ることの重要性を実感しているようでした。今回学んだことを今後の生活に活かしてくれることを期待します。



菜っちゃん太閤山店



小杉育苗センター



カーポート大門

組合員の皆様へ

出資証券の発行廃止(ペーパーレス)についてのご案内

日頃より当JA事業をご利用いただきありがとうございます。

さて、みなさまから出資いただいております出資金につきましては、従来、出資証券を発行していましたが、平成26年6月1日からは発行いたしておりません。

JAの出資証券は、株式等の有価証券とは違い、それ自体は換金性がないものとされております。

出資金残高は電算システムにより個人ごとに管理しており、組合員のみなさまには、毎年、出資金残高等をご案内し、ご確認いただく方法に変更しておりますのでご了承ください。

なお、お持ちの出資証券を返却される場合は、お手数ですが最寄りの支店等にご連絡いただきますようお願いいたします。

世界一高い
自立式電波塔

展望回廊
地上450mの
入場料金は別途必要

展望デッキ
地上350mからの
東京大パノラマ圧巻！
団体入場券付で安心！

東京スカイツリー・2日間

柴又帝釈天・東京スカイツリー 第1展望台入場

巣鴨とげぬき地蔵

■旅行実施日 平成26年7月13日(日)~14日(月)

■ご旅行代金 お一人様 **39,800円**
(お部屋は洋室2・3名一室利用)

■募集人員 **45名** (最少催行人員30名)

貸切バスで行く添乗員同行

	日 程	食 事
7月13日 (日)	6:00 貸切バス 途中、昼食お弁当「峠の釜飯」 東京観光の決定版！沢山の観光客で賑わう！ いみず野管内==小杉IC==【高速道】==【首都高速】==浅草【浅草寺・仲見世通り・雷門】／散策== 世界一の自立式電波塔（第2展望台別途@1000） 14:30/15:15 ==東京スカイツリー第1展望台／入場観光==東京都内：浅草（泊）◆夕食はホテル内26階「武蔵」にてバイキングディナー 15:30/17:15 17:30頃 17:30/19:30までにお済ませ下さい	朝：× 昼：弁 夕：○
	◆宿泊先：浅草ビューホテル（洋室2名一室利用） TEL 03-3847-1111	
7月14日 (月)	貸切バス 「おばあちゃん原宿」延命地蔵はパワースポット 「寅さん」の舞台で200mの参道賑わう ホテル==== 巣鴨地蔵通り商店街（とげぬき地蔵）／散策==== 葛飾柴又帝釈天（題教寺）／参拝……… 9:00 9:30/10:30 11:00/11:40 老舗の団子屋で寅さんの実家 ……門前前「とらや」／昼食====【首都高速】====【高速道】====小杉IC====いみず野管内 11:45/12:45 20:00頃	朝：○ 昼：○ 夕：×

※上記コースは予定です。変更になる場合もございます。

受託販売・本旅行のお申込・お問合せは 各支店またはJAいみず野旅行センター 富山県知事登録旅行業第2-267号 総合旅行業務取扱管理者 串田 真一
射水市北野1555-1 TEL (0766) 52-0218 FAX (0766) 52-0286 ■営業時間 午前8:30~午後5:00 ■休業日 土曜日・日曜日・祝祭日
本旅行は(株)農協観光の旅行企画・実施になります

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽に！

ご利用には、組合員加入のための出資が必要となります。

JAいみず野

JAマイカーローン

キャンペーン
基準金利年 **1.98%**

変動金利型

引下げ後最軽減金利

期 間 | 平成26年6月1日(日)~8月31日(日)

年0.98%
(保証料別途)

金利軽減項目

- 当JAで給与振込を利用中または
今後利用していただける方（毎月5万円以上） 年**0.7%**
- JAカード（クレジットカード）を所有または
今後所有していただける方…………… 年**0.3%**
- 当JAで自動車を購入された方…………… 年**0.6%**
- 当JAで自動車共済に加入または
今後加入していただける方…………… 年**0.3%**
- 現在当JAで住宅ローンを
ご利用いただいている方…………… 年**0.3%**

最大で 年 **1.0%** 軽減！

JAマイカーローン 商品概要

ご利用 いただける方	●借入時18歳以上最終返済時71歳未満の方 ●年収150万円以上の方(正組合員の場合) ●当JAが指定する保証機関の保証を受けられる方
お使いみち	●自動車購入資金(新車・中古車・自動二輪) ●免許の取得費用 ●車庫の建設費用(100万円以内) ●自動車購入時の諸費用(税金・自動車共済(保険)掛金・登録諸費用等)・車検・整備の費用
お借入期間	●6か月以上7年以内 お借入額 ●500万円以内(所要金額の範囲内)
ご返済方法	●元利均等返済(月払方式またはボーナス月増額返済併用方式)
担保・保証	●担保：無担保 ●保証：保証料が別途必要となります。(保証利率 年0.95%~1.20%)
ご用意 いただく書類	●運転免許証、健康保険証(写) ●所得証明書(給与所得の方は、源泉徴収票で可) ●自動車の注文書または見積書 ●住民票謄本 ●その他JAが必要とする書類

※ローン商品の詳しい内容については、店頭にて説明書をご用意しております。
※店頭にて返済額の試算を承っております。
※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
※ご返済の滞りなどが発生した場合には、適用金利を中止し、店頭標準金利に引き上げさせていただきます。
※マイカーローンをご利用中に、返済条件を変更する場合には、別途当JA所定の手数料が必要となります。